



暑い日差しを受けて

老いも若きもハッスル

この頃では、田植えも早まり、5月中には作業がほとんど完了。ことしは思わぬ地震で浮き苗の被害を受けたものの、農家はいち早く復旧対策を講じて、疲れをいやす早苗振りを迎えました。6月5日は町内の4地区で運動会を開催。汗ばむような暑い日差しを受けて、老いも若きもハッスル、手料理に舌つづみを打って楽しいひととき。（写真は七座地区で『宝さがし』に興ずるお年寄りたち。写真特集は次号に掲載します）

人口と世帯数

（住民基本台帳による）

5月31日現在		（前月比）
総人口	25,261人	（5人増）
男	12,319人	（4人増）
女	12,942人	（1人増）
世帯数	7,277人	（15世帯増）

六月定例町議会



出川町長行政報告

地震で緊急災害

対策本部を設置

五月二六日正午過ぎ発生した日本海中部地震（震度五、M七・七）は、本県だけでも死者、行方不明者八一人、被害額も千億円を超える大被害となったが、当町では、十二時四〇分緊急災害対策本部を設け、消防本部、商工会等の協力を求め、防災計画に基づく組織編成により、愛の鐘及び六台の広報車を繰り出し、電気、ガス等の取扱上の注意を呼びかけるとともに、現地調査を実施し、一部水道管の破損等に対処し、関係機関と連絡をとりながら復旧につとめております。

浮き苗の被害が五十五畝も

今年は、春以来比較的安定した気象経過をたどり、播種、本田作業も順調にすすみました。

また、苗の成育は草丈、葉数とも平年を上回り充実

五十八年六月定例町議会は、六月十二日から二十二日まで十日間の会期で開かれました。初日の十三日は行政報告、提出議案に対する大綱質疑が行われたあと各常任委員会に付託。十五・十六の両日は一般質問。十七日から各常任委員会が開かれ、二十二日に本会議を開いて閉会いたします。

今回の定例議会で、出川町長が報告した行政報告の要旨は次のとおりです。（決定した議案は次回広報で報告します。）

度の高い苗質が得られ、一時低温もありましたが、田植えは五月二二日に終期を迎え平年より四日早まるなど、移植後の活着状況も良好であります。

しかし、五月二六日の地震により、綴子地域を中心に約五十五畝の「浮き苗」が出ており、また寒暖のはげしい天候も予想されるので関係機関と一体となり、今後の栽培管理には、きめ細かい配慮をしています。

放牧共用林野の五七年度利用状況は、仙戸石沢国有林百五十一畝、利用延頭数千三百十頭でしたが、契約更新の今年度は、契約面積も四百二十六畝に拡大し、柵整備しだい六月中旬までに放牧することにしております。

鷹巣地区農免農道

事業が新規採択

かねて採択申請中でありました鷹巣地区農免農道事業（延長二千二百一十幅員七畝）は、四月四日付で新規採択となり、本年度事業費として四万五千円の内訳がありました。

大野台農用地開発については、本年度から北部開発

調査の重点地区とする旨をうけて地元の意識高揚と意向をきくため、地区説明会を開催し、現在集落単位に開発可能地と作目について、線引きをおねがいしています。

町民が美しい緑、豊かな水、清らかな大気という恵まれた環境の中で生活ができるようにとの願いをこめて、第一回植樹祭並びに山火事防止協議会を五月七日に、新入児童と両親をはじめ、関係者約三百人余りの参加を得て実施することができました。

峰越林道奥見内線は八月に開通予定

基幹林道大摩当線は、本年度分三千三十一畝を工事中であります。完成すると進捗率は七十一％となります。

また、峰越林道奥見内線の残工事四百畝は、八月中にも開通の見込みとなりました。

前山と藤里町滝ノ沢を結ぶ、前山滝ノ沢線が、県並びに関係者の努力により、峰越連絡林道として採択され、両町の林業振興と交流に大きな効果が期待される



ことになりました。
高率補助による最終年次造林事業を鋭意奨励中であり、また、国有林依存度の高い竜森地区、水無沢国有林に九割余りの部分林を設定し雇用の安定化をはかっております。

春の火災予防運動 で注水訓練を実施

四月三日春の火災予防運動の初日田中地内の綴子川提防を会場に消防団員三百人を動員し、消防ポンプの注水訓練と機械器具の一斉点検を行いました。

また第二十七回大館北秋田支部消防大会を七月二十四日当町で開催する予定になっております。

五月十一日から十日間実施した全国交通安全運動では、関係機関、団体等町民の協力もあって人身事故ゼロを記録し、六月九日現在、死者ゼロ、件数、傷者いずれも前年同期を下回っております。

防犯運動の中心的役割をになうための防犯指導隊が四月二十五日隊員二十三人をもつて、県内五番目に発足をいたしました。

国民年金関係では、ながびく経済不況のなかで被保険者、年金委員及び関係機関の努力にもかかわらず保険料検認（収納）率が九十五・一％（全県平均九六・九％）にとどまり、前年比三・八％の低下となりました。

健康教育と健康 相談に百三十人

町では以前から医療機関との連携により、町民皆検査を目標に各種検診をすすめてまいりましたが、老人保険法の施行に伴い、特に四十歳以上を対象とする計画を重点としておりますが各地域において、その役割を担う保健指導員並びに結核予防婦人会指導員を対象に去る五月十三日大会を開催し、本年度の具体的事業の研修をおこないました。

なお、計画の一環として、五月十七日から二十七日まで旧町地区を対象として、夜間七会場で行った、ガン予防に関する健康教育及び健康相談には、百三十人の参加がありました。

去る四月二十九日早朝、県関係機関の協力もあり町内主要六河川のクリーンアップを実施しましたが、沿線住民千三百四十人の協力を得て約五十トンのゴミを処理しました。



建設関係二億五 千万円余り発注

五十八年度にはいってから発注した工事は、四十四件で二億五千五百五十三万五千元（予算対比五十九九％）となっております。

その内訳は、五十六年度災害五件で九百七十四万円、道路維持は、十六件で七千五百四十七万円、道路改良は十五件で九千五百四十三万円、橋梁新設は二件七千三百五十万円、公園管理は三件百九十八万五千元、住宅管理は二件三百四十九万円。

また今年度建替予定の公営住宅基礎解体及び整地工事は二十三万となっております。
公営住宅木造平屋建四棟は、六月中に発注を予定し

ております。

去る五月二十六日の地震による建設関係の被害は、中央公園路（提防）の亀裂及び沈下が百六十センチ間に発生しましたが復旧に関しては県と協議中であります。ほかに秋田銀行付近の沈下等九件ありましたが、公園を除いては軽微な被害であり復旧を完了しております。

摩当簡水は七月給水予定

継続施行中の摩当地区簡水事業は、五十八年度分の工事順調にすすみ七月より予定しています。また、田子ヶ沢地区の配水管の一部改良工事も完了しました。地震災害による水道施設の損壊箇所は、七座地区で三カ所、坊沢、綴子地区で各一カ所発生しましたが、水道指定工事店等の協力により、復旧工事を即日完了して平常通り給水しました。

鷹巣小学校の 進捗率九五％

二六日の地震による被害は、文教施設においては、鷹巣中体育館外部ブレースの破損、集合煙突の倒壊、綴子小体育館外壁の一部落下、中央公民館ホール天井の一部落下、鷹巣競技場本部棟の基礎まわり亀裂等のほか各校とも数十カ所に亀裂、剥離などの被害がみられ被害額は、およそ七百万円が予想されます。

危険箇所については、応急措置を講じていますが、復旧工事には、万全を期したいと思っております。

鷹巣小建築の進捗状況は、校舎棟、体育館ともおおむね九五％の出来高となり、本年度新規事業である給食棟は、現在基礎コンクリート打設を終えた段階であり、おおむね一五％の出来高となります。

このほか、外構工事、グラウンド整備工事、鉄塔移転工事等が併行してすすめられております。

例年のとおり五月十日よりプールが開設されており、また五十九高校総体については、五月二七日準備委員会より実行委員会に切替え、事業や予算を決めました。

第13回参議院議員通常選挙は

6月26日が投票日です

六月三日に公示された第十三回参議院議員通常選挙は、六月二六日に投票が行われます。選挙は、私たち一人ひとりの一票によって代表者を選び、国の政治をまかせる大切な選挙です。党や候補者の公約や人物をよく検討して、清き一票を行使しましょう。なお、これまで行われていた全国区選挙は、今回から比例代表選挙になり政党名を記入することになります。選挙区選挙はこれまでの地方区と同じです。

投票できる人は

▼昭和五十八年三月一日以前から引き続き当町に居住している人で、住民基本台帳に登録されている人。

▼昭和三十八年六月二七日以前に生まれた人。

なお、当町に三月二日以降に転入された人は、前の住所地在登録地となりますので、投票日に前の住所地で投票するか、不在者投票をしてください。

不在者投票を

投票日の二六日に仕事や用事のため、投票に行けない人は不在者投票を行うことができます。不在者投票は、投票日の前日二五日まで。土曜、日曜日を問わず、午前八時三〇分から午後五時までです。手続などのくわしいことは町選挙管理委員会にお問い合わせください。

届きましたか入場券

町選挙管理委員会ではこの選

挙の入場券を、郵便封筒で世帯分をまとめてそれぞれの家庭に六月一〇日前後に郵送しました。もし配付もれがありましたら、町選挙管理委員会にお問い合わせください。

投票は午前七時から

二六日の投票日は、午前七時から午後六時まで、町内二十五カ所で投票が行われますが、次ぎの投票所で閉鎖時刻が繰り上げられますので注意してください。

▼午後五時まで（一時間繰り上げ）

■明利又投票区、竜森投票区、葛黒投票区、坊山投票区、岩谷投票区、田子ヶ沢投票区、黒沢投票区、緑ヶ丘投票区の八カ所です。

投票の順序と

用紙の色

投票所での投票は、

参議院選挙の方法が変わりました!!



開票は午後七時半から

開票事務は当日の午後七時三〇分から鷹巣町中央公民館ホールで行います。

開票は、参議院秋田県選出議員選挙、参議院比例代表選出議員選挙の順で行われます。

また、投票用紙の色および印刷の色は、参議院秋田県選出議員選挙が薄黄色の用紙に黒刷り、参議院比例代表選出議員選挙は白色の用紙に赤刷りとなっていますので注意してください。

参議院秋田県選出議員選挙、参議院比例代表選出議員選挙の順で行われ、すべての開票終了時刻は午後十時二十分頃をメドに作業がすめられます。

町長 日誌
5月16日～5月31日

16日	北秋田郡町村会臨時総会
17日	浴場組合総会
18日	米代川水防連絡会第一回総会
19日	ライオンズクラブ例会
23日	消防協会大館、北秋田市支部評議員総会
24日	北秋田建設業協会定時総会
26日	社会福祉協議会理事會
27日	昭和五十九年度全国高校総体実行委員会総会
28日	全県中学校選抜野球大会
29日	芸術文化協会総会
30日	秋田陸上競技協会功勞賞授与式（雄物川町）
30日	大野台開発調査検討委員会
30日	道路整備促進期成同盟会全国協議会総会外

選挙の問い合わせは

選挙事務執行のため選挙事務局を、役場二階小会議室に設けております。不在者投票や選挙用務の方は、同事務局へおいでください。

町社会福祉協議会の収支決算で

善意が二百八十万円余り

社会福祉法人鷹巣町社会福祉協議会では、経済的に恵まれない人や、福祉の援助を必要とする老人や心身障害者などの方がたに対し、側面から手助けしてきました。同協議会では五月二十八日に理事会と評議員会が開かれ、五十七年度収支決算を次のとおり承認していただきましたので報告いたします。また、町民のみなさんからは、香典返しなど二百八十三万円の善意の寄付をいただき、ご協力くださった方がたに深く感謝申しあげます。

昭和五十七年度の社会福祉協議会の収入、支出は次のとおりです。報告いたします。

収入総額三千四百四十四万四千六百二十一円、四百十額三千二百三十六万二千九百四十四円、差し引き百七十八万六千七百七十七円の剰余金が五十八年度に繰り越しになりました。

(収入)

▽会費十一万八千円▽普通会費(一人五百円)百三十二人分、賛助会費(二千円)二十六人分▽共同募金配分金四百七十八万七千九百六十八円▽共同募金、在宅福祉サービス事業、歳末募金、県社協の配当金
▽補助金六百五十四万四千五百十円▽町補助金五百八十七万七千円、県北社協補助金十七万七千

五百十円

▽委託金七百十八万八千七百三十七円▽家庭奉仕員、在宅相談員、保育園給食助手、児童館職員
▽寄付金三百八十三万七千七百七十一円▽香典返し三百二十四万五千円、一般寄付金五十八万六千七百七十一円
▽財産収入二十八万七千五百円
▽基本財産利子
▽繰入金三万四千三百四十一円
▽心配ごと相談所、世更資金、たすけあい資金の繰入金
▽繰越金四四十二万七千七百四十七円
▽諸収入四十二万二百四十四円▽預金
▽利子、火災共済事務費など
(支出)
▽会議費十六万九千八百円▽理

事、評議員の手当、旅費および会議費

▽職員費八百四十万五千二百四十八円

▽事務費六十二万九千四百七十九円

▽事業費五百四十三万四千四百六十四円▽地域福祉活動推進費百五十一万七千八百三十五円は、福祉の町づくり運動、ボランティアルームの整備、在宅福祉活動費、ボランティア育成、旅行

困窮者旅費、大会参加費など。福祉振興費百十三万円は、母子老人、身障、障害福祉や、日赤奉仕団、少年赤十字団、特殊学級、遺族会などの育成。歳末援助費二百七十八万三千六百三十円は世活保護世帯、低所得者、一人暮らし、寝たきり老人、重度身心障害者などの配分金

▽町委託事業者千七百二十八万七千五百八十二円▽家庭奉仕員(四人)、保育園給食助手(二人)、児童館職員(三人)の給料、旅費のほか需用費

▽諸支出金四十三万九千三百七十九円▽県・郡社協負担金、心配ごと相談所、民協会計繰出金など。

また五十七年度に心配ごと相談所によせられた相談件数は百十八件でした。

そのなかで、最も多いのは離婚問題で三十六件、次いで財産問題が二十六件、人権相談十一件、以下家族関係、住宅問題などとなっています。

新星子ども会(あけぼの町)が

優良団体で県表彰



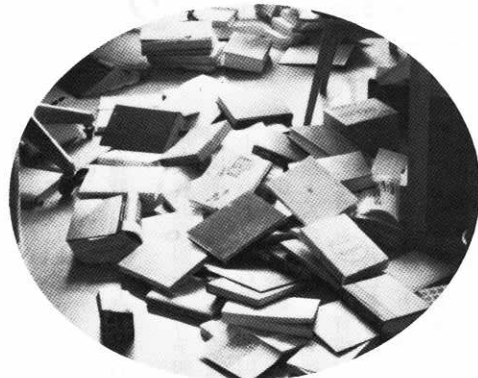
県では、五月五日から始まった児童福祉週間の記念行事として、十五日に秋田市の県生涯教育センターで県児童健全育成表彰式を開催。当町からは、子供会の日常活動が優れ、また社会奉仕に貢献したとして新星子ども会(会長・木村信智くん、会員六十五人、代表世話人・珍田平三郎氏)が優良団体の表彰を受けました。

子どもたちは、年二回不用品を回収したり、通学路のクリーンアップを行うなど積極的に奉仕活動を実施。クリスマスや祭典おみこし、花火大会、卒業生を送る会などを父母のアドバイスを受けて自主運営しています。

また、視聴覚ライブラリーから映写フィルムを借りて、親子でよい映画を見る会を開催。共通の話題で意見を出し合うなど、児童の健全育成にも役立つと、父母から喜ばれています。



▲中央公園の歩道は百六十センチにわたって三十センチ位も陥没



▲書類がメチャメチャに散乱（役場）



▲家の前が大きく地割れした（坊沢）

全国で死者・行方不明が二〇二人

五月二十六日正午の時報が告げられて間もなく、マグニチュード七・七（震度五強震）の日本海中部地震が急襲。グラグラ、ガダガダと二分間近くも建物が大きく揺れ動き、地面は地響きをたててうねり、あまりの震幅の大きさにほとんどの人が慌てて戸外に飛び出し、不安と緊張のあまり、顔面蒼白でしばらく放心状態でした。

町のあちこちでは、土蔵が壊れたり、石塀が倒壊、水道管破損、道路や地面に亀裂が生ずるなどの被害を受けました。

商店では、ビン類やセトモノ、陶器、ガラスなどが崩れ落ち、店内は粉ごに壊れた商品で惨たんたる状態でした。

また、国鉄は鷹巣・秋田間でレールが曲ったり、路盤が崩壊するなど、県内の鉄道は部分的に寸断され、陸での被害は予想を上まわる規模となりました。

このため、町ではただちに被害の実態を調査し、災害の復旧に全力を尽した結果、水道は夕方までに復旧するなど、平常の市民生活を取り戻すことができました。

今回の震源地は能代沖百、深さ十、と陸地に近かったこと

から、日本海では津波の心配はないという予測を覆し十二分位で大津波が沿岸を襲い、男鹿市加茂で遠足の昼食を取ろうとした、隣町の合川南小の児童十三人の幼い命が奪われたのをはじめ、県内で八十一人（ほかに青森県、北海道を含めると百十二人）の死者、行方不明者を出す大惨事となりました。

ちなみに、これまで被害の大きかった主な地震は、関東大地震（大正一二年）がM七・九、岩手県沖地震（昭和八年）がM八・三、十勝沖地震（同四三年）がM七・九を記録しており、新潟地震（同三九年）のM七・五、宮城県沖地震（同五三年）の七・四を上回る規模です。また県内では記録に残っている八三〇年のM七・四以来、M七クラスの地震が六回起っています。最近では男鹿半島沖のM七・〇（死者二十七人）となっています。

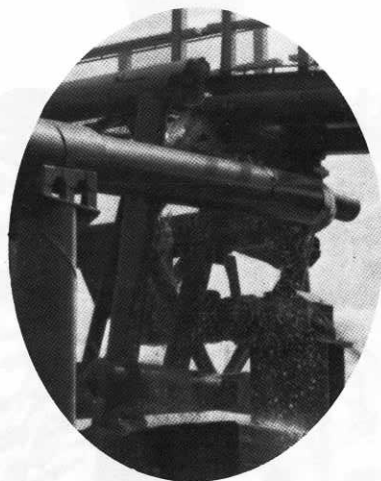
今回の地震について気象庁は「太平洋プレートに押されたための地殻のゆるみ」と分析していますが、日本は「地震列島の宿命を背負っており、日頃の「心の備え」が大切であることを惨事の教訓として、わたしたちに残してくれた大地震でした。」

5月26日正午に日本海中部地震発生

マグニチュード



▲風雪に耐えぬいた土蔵も全壊（摩当）



▲簡易水道の送水管がはずれて水が吹き出した（今泉）

国税の減額等のお知らせ

このたびの災害を受けられた方がたについては、その被害額の程度によつて所得税などの国税が減額されたり、また納税や申告、申請等の期限が延長される救済の道があり、納期を延長した場合は延滞税など余分な負担をおかけしないことになっております。

なお、手続などについては後日ご相談いたすことにしておりますので、とりあえず住宅、家財などの損害額を確認し記録しておかれるようお願いいたします。

大館税務署



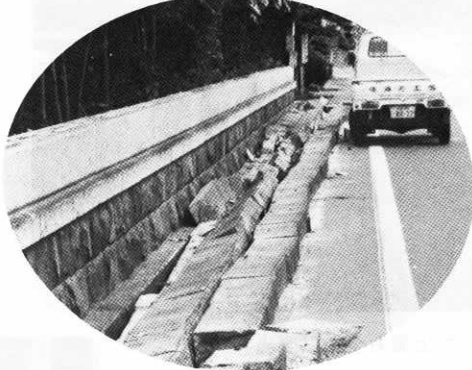
▲天井がはげ落ちた綴子基幹集落センター

余震や雨による

二次災害に注意



▲陳列棚の酒ビンなどが崩れ落ちた



▲大谷石堀も二段目から倒壊



▲セトモノ屋さん也大被害

危険な時は早めに避難を

日本海中部地震で、みなさんはさまざまな形で被害を受けられたと思いますが、二次災害を防ぐため、次のことに十分注意してください。

▼今回の地震により、山地やガケ地、傾斜地の地盤のゆるみは、このあと予想される余震や雨期に入ることから、土砂くずれ、山腹崩壊、土石流などにより二次災害の発生が予想されます。それぞれの所有地を点検し、防災対策を講ずるとともに、

危険な場合は早めに、避難してください。

▼地面に直接亀裂がなくても、地下で地層のゆるみがある場合もありますので、降雨量が一時あたり十センチ、または延べで五十センチを越えたときは、十分注意をしてください。

▼異常が認められたり、危険な個所がありましたら、役場町民課福祉係（☎二一〇一一）内線一二四へお知らせください。

水道が漏水してませんか

今回の地震で、水道管が六カ所破損しましたが、町水道課ではただちに復旧作業を行い、きれいな水をみなさんの家庭に給水することができました。

ところが、その後メーター検針の際に、各家庭の水道給水管の故障が見えられています。次の順序でメーター器をもう一度ご確認ください。

▽夜間（寝る前に）蛇口を全閉、その後メーターの指針を記録する▽翌朝水を使用する前にメーターを調べる▽指針が変わっていると漏水していることとなります。

なお小量のときは、地下メーターを見てください。一時的でも確認することができます。もし、異常が確認された場合は、早く水道課または指定工事店に連絡してください。



▲飛田のため池は欠壊寸前(品類)



▲田植え直後の田んぼは浮き苗の被害で大打撃

約
一億
円に

地震災害の被害額

区 分		被害程度施設等	件 数	損害見込額	備 考
役 場 関 係	管 財 課	タイル・カベ等	23	2,000 ^{千円}	
	町 民 課	貯水槽・集会所	3	200	
	農 林 課	農 業 土 木	16	25,500	水路11 溜池3 農地(田)2
	//	林 務	10	5,350	林道8、センター2
	//	農 政	2	900	基幹集落センター2
	建 設 課	道 路 等	12	50,000	
	教育委員会	小 中 学 校	14	4,500	
	//	社会教育施設	6	2,500	公民館・体育館等
	水 道 課	配 管 破 損	65	750	
	小 計		151	91,700	
町内その他	住 家	一 部 破 損	6	1,450	
	非 住 家	土 蔵	31	10,440	全壊1
	石 堀	崩 壊	11	9,230	全壊6
	厚生施設	建物半壊 敷地沈下	1	20,000	吉野学園
	小 計		49	41,120	
区分	業 種		件 数	損害見込額	備 考
商 工 業 関 係	卸 小 売 業		260	34,000	酒、ビール等 ビン類
	飲 食 業		150	7,500	食器類
	製 造 業		60	18,000	家具、建材 (ガラス)等
	建 築 業		5	2,000	建築中の水道配管等
	サ ー ビ ス 業		55	5,600	ホテル、パーマ、 理容
	小 計		530	67,100	
合 計			730	199,920	

日本海中部地震義援金募金にご協力を
 今回の地震で県中央部から北部沿岸にかけて壊滅的な被害を受けました。日赤では県内の被災者に義援金を送る
 ことになりましたので募金にご協力をお願いします。
 ▼届出先〓役場福祉係内、日本赤十字社鷹巣町分区

四〇歳すぎたら受けよう

一般健康診査を

成人病の発見に役立ちます

町では、六月十日から四十歳以上の方を対象に、一般健康診査を行うことになりましたので、あなたの健康を守るためにも、ぜひ受診してください。

一般健康診査は、ことしの二月一日に施行された老人保健法にもとずいて、中高年層に多くみられる成人病の予防対策として実施されるもので、町内の医療機関の協力をえて、問診、血圧、理学的診察、検尿を行うものです。

▼診査の対象となる方は、四十歳以上（五九年三月三十一日現在）で、現在定期的に通院して

いない方、また事業主検診（職場検診）、ドッグ検診予定者以外の方が受けられます。

▼一般診査の後、疑わしい方は、精密診査（心電図、眼底、血球、血色素、糖負荷試験など）を受診してもらいます。

▼受診料は、一般診査が百円、精密診査が六百円ですが、満七十歳以上、生活保護者、国民健康保険加入者は無料となります。

▼受診を希望される方は別表の日程で受けていただきますが、七十歳未満の方は保険証を、七

十歳以上の方は保険証と老人健康手帳（医療受給者証）を持参してください。受診票は医療機関にあります。

▼今回実施する地区は、旧町、坊沢、綴子上町、下町、大堤、前野町、昭和、田中、掛泥、高野尻、太田、あけぼの町、南鷹巣、沢口舟場、堂ヶ岱、高村岱、藤株、脇神、上野、小森、中屋敷です。

▼このほかの地区については、地区に行つて実施する集団検診方式になります。日程はこのあとの広報でお知らせします。

町の統計によると四十歳以上の方が成人病で死亡している例が多く、このことから病気を早期に発見し、早期治療がなによりです。あなたの健康保持のため受診しましょう。

水田にイネミズゾウムシ出現

かすり状の食痕に注意

イネの葉を食い荒すイネミズゾウムシが、秋田県にも侵入しており町では早く発見して防除を行うよう呼びかけています。

この虫は、もともとアメリカ大陸原産のイネの害虫として知られていましたが、昭和五十一年に愛知県に上陸して侵入定着しました。

その後、全国的な広がりを見

せ東北へと北上してきましたが

このほど山形県から侵入したとみられるイネミズゾウムシが、本荘市で発見され、県内へ広まる恐れがあります。

同虫は、体長三、四位の小さな甲虫で、雌だけで繁殖する特性をもっており、越冬虫は五、六月頃、新成虫は七月中旬、八月上旬に多く発生するようです。

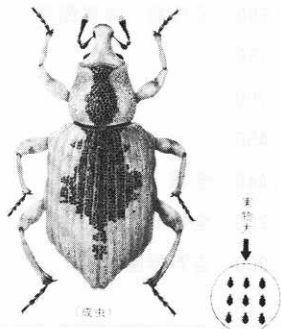
イネミズゾウムシの発見は、

新生虫の出現する時期（七月中旬、八月上旬）の夕方、捕虫網でイネの葉先を何回もすくい取って採集する方法があります。

また、成虫は走行性があり灯火に誘引されますので、予察灯の誘殺虫を注意して調べてください。

イネミズゾウムシの食痕はイネドロオイムシの食痕に似ていますが、かすり模様になるので注意深く観察してください。

成虫を発見したら、役場農林課に連絡するとともに、防除を行つてイネの被害を早めにくく止めてください。



おしらせ

警察官の募集

昭和五九年四月採用の警察官を、次の要領で募集しております。

これは秋田県警視庁、埼玉県、千葉県、静岡県、神奈川県が共同で実施しているもので約七十

人を採用する予定です。

▼受験資格＝昭和三十一年四月二日から昭和四一年四月一日までに生まれた男子（昭和五九年四月一日現在で十八歳以上二十八歳未満の男子）

(A)大学卒業（卒業見込みの者を含む）(B)高等学校卒業程度の学力を有する者

▼試験日＝九月二五日（大館市）
▼受付期間＝七月一日から八月三一日まで

▼申し込み先＝鷹巣警察署
なお、くわしいことは鷹巣警察署警務係（☎二二二四五）にお問い合わせください。

停電のお知らせ

六月の作業停電は次の地区
▽20日＝深閑地区（午前九時から午後一時まで）
▽23日＝坊沢地区全般（午前九時から正午まで）

危険物取扱者試験

五十八年度第一回危険物取扱者試験が、七月二九日（金）午前十時から県立大館南高等学校（大館試験場）で行われます。
受付時間は、六月二十四日から七月一日まで、秋田県消防防災課（秋田市山王四丁目一番一号）となっています。

くわしいことについては、鷹巣消防本部（☎二二二一九）へおたずねください。



国民年金 公的年金と個人年金

役割への正しい理解を

最近、「銀行や生命保険会社など」が、個人年金により幅広い市場獲得に乗り出したことにもない、異常に年金に対する関心が高まってまいりました。今回は、この「個人年金」と「国民年金（公的年金）」の相違点を中心に、その活用方法についてお知らせします。

国が責任をもって運営

個人年金も公的年金も同じ「年金」という名がついておりませんが、その内容には大きな違いがあります。まず国民年金をはじめとする公的年金（厚生年金や共済組合など）は、国が国民生活の安定をはかるためにつく

った社会保障としての制度であります。したがって、運営も国の責任のもとに行なわれております。これに対して、個人年金は、個人が信託銀行や生命保険会社、郵便局などと任意契約を結び、掛け金を積立てて老後に備えようというものであります。

個人年金の特徴は

各種の個人年金商品には、大きく分けて「終身年金」と「定期年金」の二種類があります。「定期年金」は、あらかじめ支払期間と支払額が決められている年金で、支払期間中に死亡した場合は遺族にその額が支払われます。また、「終身年金」は生きていく間ずっと受けられる年金で、早く亡くなった場合は、一定期間定期年金と同様に遺族が年金を受けられます。

年金の支払方法は、定額型と支払開始時に年金額を低く設定し、毎年一定率で増額する進増型があります。進増型の増額はあらかじめ決められた率が増額されるものであり、国民年金などの公的年金における物価スライドとはまったく異質のものであります。

その相違点

国民年金などの公的年金の大きな特徴は、国の補助や負担があるということです。国民年金の場合には、給付費の三分の一が国庫負担となっております。

ます。さらに大きな違いは、物価上昇における年金額の目減りを防止するための「物価スライド制」があることであります。

老後の生活設計にに応じて

人それぞれに「老後の生活設計と要求」があり、そのすべてを公的年金で完全に満足させることはできません。したがって、国民年金などの公的年金を土台にして、各人の要求や能力に応じて、個人年金に加入し保障を求めることも当然といえます。

誤解は大きな損失

高齢化社会の到来にともない、「近い将来、公的年金財政が破綻をきたすのでは」という無責任な報道がなされておりますが、国が約束した年金を支払わないとか公的年金制度の廃止などということはあり得ません。勿論、ますます進む高齢化の中で、厚い給付を行おうとすれば、当然それ相応の負担と制度の改善が必要とされることも知っておきたいものです。



中袋地区に 内幸町が誕生しました

これまで幸町B（仮称）という名称で呼ばれていましたが、町内の範囲が広いことから、町内の方が集まって「内幸町」と命名したものです。



元町(市日通り)が 駐車禁止になります

6月1日から、秋田県公安委員会の告示により、下記の区間が輻車禁止となりました。この区間は終日規制になりましたので、地元住民はもちろん他から入って来る車輛などすべて駐車できなくなります。

警察では駐車規制実施にともない区間内の違反車輛の取り締りを強化することになっています。



老人クラブのあり方を求めて

高齢化社会への対応



中央公民館では、進む高齢化社会に対応する公民館活動のあり方をさぐるため、五月三十日こん談会を開きました。

出席者は町老ク連会長・長谷川氏、副会長・佐藤氏、社福協事務局長・加賀氏、中央公民館長・長崎氏。

六十歳以上の半数が加入

鷹巣町には現在四〇単位クラブがあって会員は二二六九人(男八四二 女一四二七)となっていて、これは六十歳以上の人の約半数よりやや多い数になっています。

地区によっては五十代の人でもクラブ会員になっている所、七十歳以上になっても加入しないなどさまざまです。加入は必要因としては

▽農家の老人は、動けるうち働いている。六十代の人々はまだまだ忙しくてはいれない。

▽交通不便のためにクラブの事業に参加できない。(舟木、吉ヶ沢など)

▽老人の仲間には入りたくないという考え方の人もいる。などが挙げられました。

クラブの趣旨と人間像を

加入率を高めるためには、クラブの趣旨や、事業を理解してもらうことが必要です。その例として、鷹巣地区老人クラブでは、集会所に「のぞましい老人像」として、「邪魔にならない」「みんなに親しまれる」「敬まわれる」「意欲をもって体を動かす」など紙に書いて貼っていること。事業としては七日市

の正月用しめ飾り作りのことが紹介されました。また、このクラブでも、神社や墓の清掃をよくやっていること、ストレス解消と体力づくりのため、ゲートボールが盛んになっていること、鷹巣地区老人クラブでは「花いっぱい運動」で個人の体力に応じた作業をすすめているなどが出されました。

若い年代との交流を

今後の事業について、やりたことがいっぱい、将棋、囲碁、手踊りなどの趣味講座「健康のための料理講習」「健康体操の講師をあっせんしてほしい」など出されました。

社会の変化が速く若者と年寄りの話が通じない、家庭の料理でも嫁と姑では好みがちがうし、孫の教育についても、昔は家の手伝いをさせながら物事を教えたものだが今はそれが無い。鉛筆も削れない。子供会といっしょに神社の草取りをしたことがあるが、半分の子供が仕事をし半分会が遊んでいた、など懸念の多い問題が多く、今やらなければいけないことは若い年代との交流であることが強調されました。

但し、老人は経験豊富で教えるたいことはいっぱいあっても、他人の話も聞くように心掛けること、をつけ加えながら、この会は終わりました。

ふるさと人物伝

48

武藤 峯 紹

太田の神職。武藤家の六代、宝楽院許室紹は、京都に遊学し、学識深く、私塾を開いて村内の子弟を教育した。

室紹は大変な法力を持つ修験者で、祭典の日には薪を燃やしてその炎をくぐったり、釜の煮湯に入ったりして見せた。

また、人々のうわさになっていく狐との術くらべもした。「太田の法印様とバッキヤ味噌」の逸話も残っている。

神楽、能楽に精通し、歌舞伎を好み、太田の郷土芸能としての番楽を完成した人である。

室紹の生年も没年も不明であるが、武藤家の墓に彼が建てた石碑があり、嘉永七年(一



八五四)五月十四日と明記してあるので、その頃生存していたことは確かである。

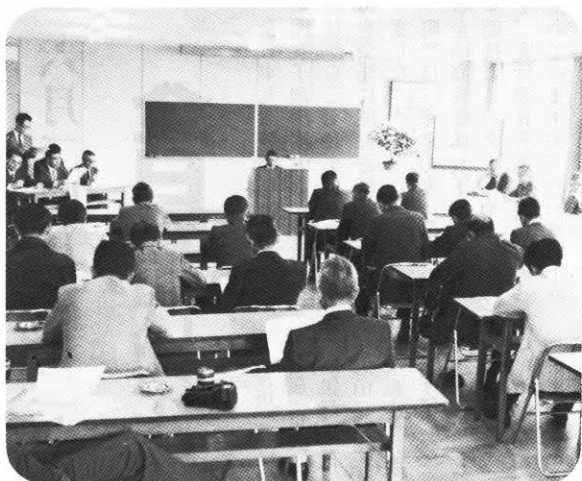
幕末の頃、近郷に大きなえいきよう力をもつ太田の長谷川塾は寛延二年(一七四九)から開かれていたが、一時中断、天保年間に室紹により再開され、彼の学識をたつて多く弟子達が集まった。万延元年(一八六〇)室紹が老衰のため教育ができなくなり、

長谷川伊右エ門(家政)に引き継がれ、当時としては大変進歩的な教育が明治初めまでつづけられる。

今年三月「太田番楽復活十周年記念誌」が刊行された。長い間、口で伝えられてきた台詞を太田番楽連中松尾和一氏が、こまめに記録し、解説を加え、写真や思い出をつけ

た貴重な冊誌である。肥よくな耕地を持ちながら洪水のたびごとに荒廃し、村は半滅するという状態にあった太田新田村も、天保十五年に大隧道が完成し安定した。

以来毎年秋には神明社に奉納してきた。古風な表舞十二番と源平合戦を芝居風に伝える裏舞十二番を創作した室紹の芸術的な才能の偉大さを感じる。 (資料「栄郷土誌」松尾和一氏談) 文責 中央公民館長 長崎 久



職訓法人化で成人訓練を

鷹巣町建設技能職業訓練協会は5月25日に中央公民館で総会を開催。昭和45年度に結成して以来、協会内技術の研修や若い人たちの養成訓練を行ってききましたが、時代の要請に応えるため同協会を解散し、新たに職業訓練法人・鷹巣阿仁職業訓練協会を設立。法人化に伴い建築製図科やマイコン、経理事務の講習など成人訓練を開設して技術の向上を図ることになりました。

スポーツ少年団の結団式が5月22日午前9時から鷹巣体育館で行われました。結団式には全町の11団からおよそ180人の団員が参加。中嶋教育長から「勝敗にこだわらず、きまりやマナーを大切に、くじけないで最後までやり抜く心を育ててほしい」と激励をうけました。結団式のあとは、自分の体力を把握しようと体力テストに汗を流していました。

きまりやマナーを大切に



社会に役立つ老人目指して

町老人クラブ連合会（長谷川慎一郎会長）は6月1日、青葉荘で通常総会を開催しましたが、総会に先立って、同荘前の花壇の手入れをしました。59インターハイを目指して、町では花いっぱい運動に取り組んでいることから、花壇には、マリーゴールド250本を手際よく植えていました。総会では、社会に役立つ老人なろうと積極的な事業を計画していました。



消費者意識を高める週間は5月28日から一週間実施され、町内の小売店の協力を得て記念割引セールを

実施して消費者意識の高揚を図ってきましたが、期間中の30日に中央公民館で「消費者大会」を開催。賢い消費者になるため、主婦80人が出席。子どもに対する消費教育はどのようにしたらよいのかと題して講演があり、参加者は熱心にペンを走らせていました。

ペンを走らせ賢い消費者に



六月二四日から二七日まで当町で

全日本^{9人制バレー}実業団大会を開催

全日本9人制バレーボール実業団女子選手権大会が、六月二四日から二七日まで四日間、当町を会場に開催されることになりました。

町では、来年の夏に開催される全国高校総体女子バレーボール競技(インターハイ)に向けて、実行委員会を結成し準備を進めています。そのリハーサルとして行われるものです。

また、当町は昭和三十六年の国体開催以来、三九、四一、四三、四五年と産業人や実業団の全国大会を実施しており、そのほか毎年一月には実業団リーグを開くなど、全国にバレーボールの町として知られてきていることから、今回の大会開催が実現したものです。

大会には全国から四十八チームが参加して、高度な技術をみせてくれますので、町民のみならずは多数応援してください。

参加チームは、琉球銀行(沖縄)、ソニー国分(鹿児島)、倉内整形(宮崎)、大分銀行(大分)、三菱熊本(熊本)、西日本相互銀行(福岡)、日清紡徳島(徳島)、百十四銀行

(香川)、宇部興産(山口)、日立金属安来(島根)、東洋工業、広島銀行(広島)、松下電器ビデオ岡山(岡山)、三洋電機瀬本、姫路市農協(兵庫)、タイガー魔法瓶、東芝大阪、丸紅、明治生命大阪(大阪)、日新電機京都(京都)、松下住設機器(奈良)、住友金属和歌山(和歌山)、日清紡能登川(滋賀)、中部電力津(三重)、岐阜ガス(岐阜)、東邦瓦斯、中部電力岡崎、日清紡美合(愛知)特種製紙(静岡)、北国銀行(石川)、日清紡富山(富山)、松下電水分水(新潟)、塩尻工業、浜沢工業(長野)、山梨中央銀行(山梨)、日産車体、富士電機川崎、山武ハネウエル(神奈川)、セイコー京葉(千葉)、石川島

播磨重工、フコク生命(東京)、イーグル工業、パイオニア(埼玉)、群馬銀行(群馬)、富士通小山(栃木)、住金鹿島(茨城)、NOK福島、アルプス電気相馬(福島)、東北リコー(宮城)盛岡セイコー(岩手)日程は、

▽二四日午後五時―開会式(鷹巣体育館)
▽二五日午前九時―グループ戦、敗者復活戦(鷹巣体育館、農林高校、鷹巣高校、鷹巣中学校)
▽二六日午前九時―決勝トーナメント(鷹巣体育館、農林高校)
▽二七日午前九時―準々決勝、決勝(鷹巣体育館)



花いっぱい運動で

59インターハイを

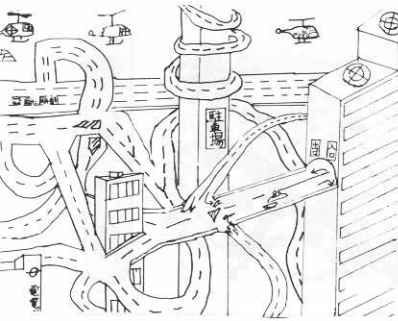
成功させましょう

郷土史年表

77

西暦	年号	事	項
一九五三	昭和二八	○七月二十一日 坊沢小中学校観音堂併分校で県北三郡のへき地教育研究会を開催(尾見県教育長臨席)	
		○八月 栄村農業倉庫を新築	
		○八月 栄中学校生徒合宿訓練	
		○九月一日 町村合併促進法公布(十月一日実施)	
		○九月 鷹巣農林高校創立四十周年記念式典挙行、記念植樹	
		○九月二十六日 青函連絡船洞爺丸覆	
		○十月二日 池田・ロバートソン会談	
		○十一月一日 綴子村文化祭を三日間小学校で開催、二日には学校施行八十周年記念式典を挙行	
		○十一月六日 米代川改修のため栄小中学校々舎移転新築委員会発足	
		○奄美群島日本に復帰す	
		○学校図書館法、理振法公布	
		○この年、七日市村で山林二十町歩、原野百町歩焼く	
		○鷹巣小学校 放送室、校内放送機を新設	
		○一月 栄村 部落連絡電話を架設す	
		○二月十一日 トランジスタラジオ量産へはいる。(朝日新聞)	
		○二月二十一日 教育二法案国会提出	
		○三月一日 ビキニ水爆実験で第五福竜丸被災	
		○三月一日 沢口小学校門わきに消火	
		セン完備	

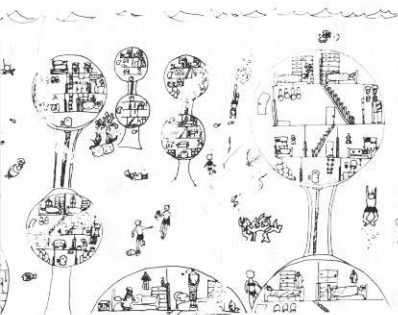
(次号へつづく)



藤島正典くん
(6年生)

未来の絵 ＝東小学校＝

高橋晃子さん
(6年生)



米代町 麻木安和 (52)

子供と花

「お父さん、その花きれいだね」「きれいだろう」「どうしてそのように咲かせたの」「これはいろいろと世話をしなきゃいけないんだよ」「僕もやってみないか」「そうか、それでは根気よく最後まで

でがんばってやってみるか」。花、それは多くの人々の心をなごやかにし、美しい心をつくります。花を愛し花を育て、花の中に心をゆだね、温かな人と花との繋がりは、問題の多い今の社会にとって大変大事なことだと思います。幸いにも我が町では五九年高校総体に向けて町内全体を花で飾る「花いっぱい運動」を今年から実施するようです。これをきっかけに町民みんな花に親しみ、自分の手で育ててみてはいかがでしょう。花も育てよう立派に咲く花、

みんなの広場



アヤメ科
アヤメ科

入梅時に咲く、墓地によくうえられている。

(鷹巣南小学校 畠山益穂先生)

広報ののり

古い牛乳

古くなった牛乳は、床や家具などのつや出しワックスとして使いませんか。ヨーグルト状に固まってしまったら、二倍くらいに水でうすめ、これでうすき

途中で枯れてだめになる花、人間の子育てによく似ているような気がします。水のやり過ぎなどもいけません。やはり各自が心をこめて育てなければ立派な花は咲かないようです。

今の子供たちは、どちらかと云うと責任感が薄いような気がします。これを機会に花に親しませ、育てる忍耐と咲いた時の喜びの心を味わせたいものだと思います。

親同志、子供同志の「ふれあい」を大切に、皆で協力し合っできれいな住みよい町造りを目指したいと思います。全町あげて花で美しい町、心の豊かな町

んをかたく絞り、力を入れて拭くとピカピカに仕上がります。これは、牛乳中の脂肪と傷みかけた牛乳中のアンモニア成分が汚れを落とす効果をもっているからです。

靴クリームの代りにも使えます。靴の汚れをきれいに落したあと、古くなった牛乳をガーゼなどにしみこませてむらなくぬり、しばらくしてから乾いた布でみがきます。

夏の暑さやほこりで、観葉植物の葉もつやがなくなっています。古くなった牛乳で葉を拭いてから、やわらかい布でから拭きすると見がえるようにいきいきしてきます。

たかのす文芸

あく手

綴子小学校四年 佐藤 明子

先生は、いつも笑ってあく手する朝、帰り全員とあく手大きくて、やわらかい手、あったかい手私が「おはようございます」先生続けて「おはよう」私は、しゅん間心がひきしまり「ようし、今日一日がんばるぞ」と、ちかう帰りは私が、「さようなら」先生も「さようなら」ひとことずつことばを言って励ますそして、強くぎゅつとあく手「明日も、いっしょにがんばるぞ」ただのあく手だけれど心がはずんでくるようだ

おしらせ



一歳美術会審査委員 九島家三氏

六月の健康相談

六月の健康相談は、次のとおりです。

成人健康相談は二十一日です。時間は、午前九時から午後三時まで。血圧測定のほか、必要に応じて尿検査も行います。

妊婦健康相談は二十日です。時間は、午前九時から午後三時まで、おいでの時は母子手帳を忘れずにお持ちください。

また、今月の母親学級は、妊娠中の日常生活と栄養について。時間は、午前十時から十一時まで。

※場所は、いずれも中央公民館保健相談室です。

麻疹(はしか)の 予防接種

麻疹(はしか)の予防接種を六月二十一日から二十四日まで左記のところで行いますので、この期間に接種を受けてください。

今回の対象者は、五十八年六月二十一日現在で生後十八カ月から三十六カ月に至る幼児(ただし、生後十二カ月から七十二カ月に至る幼児は受けられます)となつております。

五十八年十月十八日までに七十二カ月に至る幼児も含まれます。

接種時に必要な接種券の交付を受けた保護者は、六月十五日から十八日まで、公民館保健相談室へ、母子手帳を持参しておいでください。

接種時間は、いずれも午後一時から二時まで。

21日 藤原医院 22日 奈良良医院 23日 しま医院 24日

北秋中央病院 ※接種料金(一人四千元)は、全額町で負担します。

※接種する時は、接種券、母子手帳、問診票を忘れずにお持ちください。

胃集団検診

胃集団検診が六月二十八日から八月三十一日までの期間、各地域

で実施されます。

日程は、随時広報に掲載いたしますので、忘れずに受診してください。都合により、日程どおり受診できない方は、もよりの場所を受けてください。

六月二十八日から三〇日までは次のとおりです。

28日 松沢、明利又(松沢補導員宅前) 29日 三ノ渡、与助岱、黒森(三ノ渡会館) 30日 葛黒、大畑(葛黒林業センター)

※時間は、午前五時半から七時まで。

中国農業研修生の 民泊研修先を募集

當農大に留学している中国農業研修生に、秋田県農家の日常生活を体験させるため、篤志農家に一泊二日程度の民宿研修を実施させることになりました。

當農大では、受け入れしてくる農家を募集しています。

▽実施期間及び期日 農繁期を除く、六月から二月までの休祝祭日

▽研修依頼農家 自家用車で送迎が可能。日中友好親善に理解と関心を持つ篤志農家。

▽研修方法 ①研修中は客扱いせず農作業、その他の労働を含めて、ありのままの農家生活を体験させる。②できるだけ近隣の青年との交歓、交

流も計画してもらう。(3)二人組で研修させる。

▽経費 受け入れ農家の厚意により無料にしています。

▽申し込み先 合川町下杉字上清水沢十五ー一 県立當農大 学校、中国研修生担当者(合川局・三三四四)

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。

ご芳志に深く感謝いたします。

▽小森 佐藤好敏さんから亡父八郎さんの香典返し

▽松葉町 中島正彦さんから亡父柏美さんの香典返し

▽松葉町 佐藤隆蔵さんから亡母キエさんの香典返し

▽森吉町 米内沢 船木栄太郎さんから亡三男毅さんの香典返し

▽糠沢 今川永次郎さんから亡父永蔵さんの香典返し

慶弔だより

5月16日～5月31日

誕生おめでとうございます

佐藤 まどか(雄一 長女)相善町
堀内 杏咲美(祐一 長女)新田中
小塚 友介(茂男 長男)堂ヶ岱
畠山 太伸(悦美 長男)脇 神
佐藤 由紀子(好悦 長女)住吉町
豊村 美穂子(政喜 二女)宮前町

成田 康幸 博幸 長男)田中
内山 博信 清敏 二男)高村岱
高橋 賢司 敏雄 長男)綴子上町
岩谷 沙耶佳(常夫 長女)摩 当
藤田 拓和 広 長男)材木町
佐藤 良子 辰美 二女)小 田
福原 圭子 幸雄 長女)摩 当
佐藤 詩織 英樹 長女)舟見町
大川 紋範(孝夫 二男)黒 沢
小坂 玲奈(晃 長女)宮前町

二人の前途を祝福いたします

鎌田 満 東横町
佐藤 千司子 妹尾館
斎藤 順光 舟 場
近藤 順子 湯 車
佐藤 晃 旭 町
小笠原 俊子 大 堤
北村 和則 あけほの
杉原 義則 大 館
長内 義典 旭 町
田村 典子 横 浜
坂上 義正 新 田
中村 良子 合 川
桜田 博光 葛 黒
佐藤 一 美

おくやみ申しあげます

佐藤 イク(70歳)深 沢
田中 ヤス(80歳)下 町
田中 忠義(16歳)摩 当
船木 毅(41歳)花 園
佐藤 キミ子(38歳)坊 山
藤嶋 三郎(79歳)街 道
木村 秋雄(43歳)東 横
沢田 常治(68歳)南 田
中島 柏美(48歳)松 葉